



自分の力で国語の学習を進めよう！

～自宅での学習の進め方～

今だからできること

- じっくり新聞や本を読もう
- 白雲に日記を書き、自分のいいところ探し
- そうぞう(想像・創造)力をつけよう

家庭学習をがんばっている皆さんへ

コロナウイルスの感染が止まらず、長い休みになりました。家庭学習のペースも定着してきたのではないのでしょうか？

ものは考えようで、今しかできないことで心を豊かにする機会ととらえれば、楽しく過ごせます。「想像する力」や「創造する力」は、こんなときこそ必要だと思います。

そこで、本来なら学校の授業で取り組む課題を家庭でやってみましょう。

- ① 『アイスプラネット』の終わりは、「ぐうちゃん」から「僕」に届いた手紙で締めくくられていますよね。「僕」になったつもりで「ぐうちゃん」に返事の手紙を書きましょう。コロナ休業で自宅待機している状況やそんな生活で考えていることや実行していること等自分の「今」を伝えるつもりで自由に書いてみてください。
- ② 『枕草子』第一段は、すらすらに暗唱できるまで、何度も口ずさんでください。そして、四季(春・夏・秋・冬)の中から好きな季節を選び、私流「枕草子」を書きましょう。もちろん、現代文でいいですよ。「春は桜。お花見の規制で、花を愛でる人が少なくても～」などと、自分の感性で、言葉を選んでみてください。



以上①、②を記入するワークシートを同封します。学校が再会したら、他の課題と一緒に持参しましょう。

素敵な作品を楽しみにしています。

全員掲示する予定です。色彩のある挿絵やプリントアウトした写真等も大歓迎です。